

三陸創造プロジェクト



三陸ジオパーク 北山崎(田野畑村)

「三陸創造プロジェクト」は、長期的な視点に立ったうえで、三陸地域が持つ特性と環境変化を最大限に生かし、そこで展開される生き方、暮らしやなりわいが生み出す『三陸ブランド』を確立させながら、より多くの人々をひきつけ、さらに交流・連携を深めることで多様な人材が育まれる、将来にわたって持続可能な新しい三陸地域の創造を目指すものです。

■ さんりく産業振興プロジェクト

三陸らしい個性豊かで競争力のある産業を構築します

取組例≫ 新素材・加工産業の集積促進

「いわて発」高付加価値コバルト合金をはじめとする特殊合金等の新素材の開発や製品化、販路開拓を支援し、金属素材の製造や加工を行う産業の集積を図ることによって、新たな雇用の創出を促進します。



■ 東日本大震災津波伝承まちづくりプロジェクト

いつまでも忘れない・災害に強いひとづくり、災害に強いまちづくり

取組例≫ 津波復興祈念公園の整備



震災の経験や教訓を継承しつつ、犠牲者を追悼・鎮魂するとともに、安全なまちづくりと一体となった地域の賑わいの再生に資する「高田松原津波復興祈念公園」の整備に向けた取組を進めています。

■ 新たな交流による地域づくりプロジェクト

定住・交流人口の拡大による活力みなぎる地域をつくります

取組例≫ 世界ジオパーク認定を目指した「三陸ジオパーク」の推進



平成25年9月に認定を受けた「三陸ジオパーク」は、自然と文化のつながり、震災の被害の大きさを物語る遺構など、壮大なスケールのジオを体感できます。こうした情報を国内外に発信しながら、更なる交流人口の拡大のため、世界ジオパーク認定を目指した取組を推進します。

■ さんりくエコタウン形成プロジェクト

環境と共生したエコタウンを実現します

取組例≫ 再生可能エネルギーの導入促進

再生可能エネルギーに関するセミナー・勉強会の開催や、情報発信、導入支援マップの公開などにより、地域に根ざした再生可能エネルギーの導入を促進し、災害時にも地域でエネルギーを賄うことができる自立・分散型エネルギー供給体制の基盤づくりを進めています。



■ 国際研究交流拠点形成プロジェクト

国際的研究拠点・国際学術研究都市を構築します

取組例≫ 国際リニアコライダー(ILC)の実現に向けた取組

ILCは、全長31～50kmの地下トンネルに建設予定の最先端の素粒子研究施設です。平成25年8月23日、専門組織の「ILC立地評価会議」は、岩手県南から宮城県北にかけての北上山地を国内建設候補地に決定。実現すると、国際的な学術研究都市が形成され、研究の促進や産業の振興などが期待されます。

